

クラス番号	927	担当教員名	朝日 敏行
テーマ	地域の底力を引き出す『まちづくり・地域づくり最前線』		

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

この一年、皆さんには『**実在の「まち」を動かす**』ということに取り組んでいただきます。皆さんの元気とアイディアを複数の『地域のまちづくり・地域づくり』に投入したいと考えています。

恐らく皆さんにとっても貴重な経験になると思います。その体験が皆さんにとってどんな意義があるかということは後述します。

さて、「地域」や「まち」（ここではどちらが広い範囲かということはありません）には高齢者問題（介護、生きがいづくり など）、障害者問題（地域参加、就業、介護 など）、地域防災・防犯問題、低炭素社会に向けての環境問題、道路や公園整備などのインフラ（インフラストラクチャー：infrastructure）問題などを始めとした様々な問題があります。

それらが仮に全国的にみて一般的な問題であったとしても、より良い地域づくりのためには克服しなければならないその地域での地域課題となります。現在、全国各地で様々な取組が行われていますが、地域課題の多くは行政だけでは解決できません。そこにはどうしても住民の力が必要となります。このゼミでは、地域課題を発見し、地域住民・地元高校生・行政とともに実効性のある解決策の立案と社会実験を含む実践を行います。具体的な取り組み方法として2つのプロジェクトを想定しています。

① 御嵩（みたけ）プロジェクト ＝ 地域の再生と新たな可能性を創り上げる

7年前に旧中山道御嵩（みたけ）宿の再生から始まり、当時全国的に無名の小さな町であった御嵩町は、現在では地域づくり・まちづくりのトップランナーとしての評価を受けています。それも日本福祉大学の学生たちが地域に入り込み、地域住民に受け入れられ、共に活動してきた結果です。

これまでの御嵩町での朝日ゼミの活動実績の一部が右の表です。2014年度は、皆さんに新たな実績を加えてもらいます。

② 『いるかプロジェクト』 ＝ 美浜町での地域住民のコミュニティの再生と世界への道

2014年度はとても重要な年になります。フィールドは『南知多ビーチランド』です。皆さんには、来園する子どもたちに夢を見せ、奥田地域の住民間のつながりを強化するための仕掛けを考えてもらいます。

そして、2015年夏にギネス記録を取りに行きます。その時に皆さんは3年生になっていますが、是非とも主戦力として参加して欲しいと考えています。

予定通りであれば、2015夏に美浜町は世界一になっています。それを達成するのは、皆さんと2015年度のゼミ生と奥田の地域住民の皆さんです。

さらに、単純なギネス記録達成が最終目的ではありません。それは、2014年4月の最初のゼミの時間に説明します。

③ ゼミの達成目標

『1/1000』以上が最低ラインです。皆さんが卒業後に必要であれば1万人単位の人を動かせる能力の基礎を1年間で身につけていただきます。学生生活の間に、1/1000つまり1000人を動かすことができなければ、将来1万人を動かすことはできません。

以上でお分かりだと思いますが、ゼミの皆さんにはまちづくり・地域づくりの最前線に立っていただくことになります。

ということで、皆さんが学生とはいえ果たす役割は重大となります。皆さんの頑張りに期待するところがとても大きくなります。最後に上記の活動に皆さんを巻き込むのは、この活動を通じて皆さん一人一人の能力と心が大きく成長するであろうと考えているからです。なお、2014年10月1日～3日にはゼミ恒例の東京国際福祉機器展宿も予定しています。予定は空けておいて下さい。

担当教員からのメッセージ

特に、皆さんの「気付く力・発見する力」「調べる力・突き止める力」「発想する力・思考する力」が伸びることを狙っています。

この一年間は皆さんの「脳」と「身体」をとっても使っていただくことになります。つまり、『知的体育会系』となります。従って必然的に忙しくなりますので、多忙な方はご遠慮下さい。

学生が修景した名鉄駅舎



■ 朝日ゼミの御嵩町での活動実績

○岐阜県表彰	4回
○国土交通省表彰	1回
○(社)日本経営学会表彰	1回
○ギネス記録達成	1回
○その他	多数



流しそうめんギネス達成後の集合写真

